

施工プロセス検査・品質管理 チェックシート

工事名： 見返峠駐車場転落防止柵再整備工事

監督員（検査員）： 建設部建設課 小山田航 印

区分	種別	細別	時期	項目	確認の程度	特記仕様書（施工条件明示）			試験成績等 による確認	上段：日付、チェック欄 下段：実測等確認値							
						工種	時期	確認の程度									
立会	重要構造物 （函渠工、躯体工、RC擁壁）		コンクリート打設時	品質規格、運搬時間、 打設順序、天候、気温	一般：1回/1構造物 重点：1回/1ロット	同左（一般）	-	-		/	□	/	□	/	□	/	□
	床版工		コンクリート打設時	品質規格、運搬時間、 打設順序、天候、気温	一般：1回/1構造物 重点：1回/1ロット	-	-	-		/	□	/	□	/	□	/	□
	盛土工（河川・道路）		数均し・転圧時	使用材料、数均し・締固め状況	一般：1回/1工事 重点：2～3回/1工事	同左（一般）	-	-		/	□	/	□	/	□	/	□
	舗装工	路盤、表層、基層	舗設時	使用材料、数均し・締固め状況、天候、 気温、舗設温度	一般：1回/1工事 重点：1回/3000㎡	下層路盤	-	-		/	□	/	□	/	□	/	□
							-	-		/	□	/	□	/	□	/	□
						上層路盤	-	-		/	□	/	□	/	□	/	□
							-	-		/	□	/	□	/	□	/	□
	塗装工		清掃・錆落とし施工時	清掃・錆落とし状況	1回/1工事	-	-	-		/	□	/	□	/	□	/	□
			施工時	使用材料、天候、気温	1回/1工事	-	-	-		/	□	/	□	/	□	/	□
段階確認	指定仮設工		設置完了時	使用材料、高さ、幅、 長さ、深さ等	1回/1工事	-	-	-		/	□	/	□	/	□	/	□
	河川土工（掘削工）		土（岩）質の変化した時 ※本工事は掘削後立合いを行う	土（岩）質、変化位置 ※本工事は掘削後立合いを行う	1回/土（岩）質の変化毎 ※本工事は掘削後立合いを行う	同左	-	-		/	□	/	□	/	□	/	□
	道路土工（掘削工）					-	-	-		/	□	/	□	/	□	/	□
	道路土工（路床盛土工）	ブルドーザー実施時	ブルドーザー実施状況	1回/1工事	同左	-	-		/	□	/	□	/	□	/	□	
	舗装工（下層路盤）				同左	-	-		/	□	/	□	/	□			
	置換工（重要構造物） （置換層厚確認）		掘削完了時	使用材料、幅、延長、置換厚さ、 支持地盤	1回/1構造物	同左	-	-		/	□	/	□	/	□		
	築堤・護岸工		法線設置完了時	法線設置状況	1回/1法線	同左	-	-		/	□	/	□	/	□		
	護岸工	法覆工	覆土前	設計図書との対比（不可視部分の出来形）	1回/1工事	同左	-	-		/	□	/	□	/	□		
		基礎工、根固工 ※埋戻しコンクリート	設置完了前後 ※岩着確認	設計図書との対比（不可視部分の出来形）	1回/1工事	同左	-	-		/	□	/	□	/	□		
	重要構造物 函渠工 躯体工（橋台） RC躯体工（橋脚） RC擁壁		土（岩）質の変化した時	変化位置	1回/土（岩）質の変化毎	同左	-	-		/	□	/	□	/	□		
			床掘掘削完了時	支持地盤（直接基礎）	1回/1構造物	同左	-	-		/	□	/	□	/	□		
			鉄筋組立て完了時	使用材料、設計図書との対比	一般：30％程度/1構造物 重点：60％程度/1構造物	同左（一般）	-	-		/	□	/	□	/	□		
			埋戻し前	設計図書との対比（不可視部分の出来形）	1回/1構造物	同左	-	-		/	□	/	□	/	□		
	躯体工（橋台） RC躯体工（橋脚）		各座位置決定時	各座の位置	1回/1構造物	同左	-	-		/	□	/	□	/	□		
	床版工		鉄筋組立て完了時	使用材料、設計図書との対比	一般：30％程度/1構造物 重点：60％程度/1構造物	-	-	-		/	□	/	□	/	□		
	鋼橋		仮組立て完了時	テンパー、寸法等	重点：1回/1構造物	-	-	-		/	□	/	□	/	□		

施工プロセス検査・品質管理 チェックシート

区分	工種/種別	試験項目	規格値		試験基準	試験成績等 による確認	上段：日付、チェック欄 下段：実測等確認値										
品質管理	セメント・コンクリート (施工)	塩化物総量規制	-	原則0.3kg/m ³ 以下	コンクリートの打設が午前と午後にまたがる場合は、午前に1回打設前に行い、その結果が規制値の1/2以下の場合は、午後の試験を省略することができる。（1試験の測定回数は3回） 試験の判定は3回の測定値の平均値。		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
		スランブ試験	スランブ5cm以上8cm未満	許容差±1.5 c m	・荷卸し時：1回/日以上、または構造物の重要度と工事の規模に応じて20～150m ³ ごとに1回、及び荷卸し時に品質変化が認められたとき。※小規模工種で1工種当りの総使用量が50m ³ 未満の場合は1工種1回以上または、工場の品質		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
			スランブ8cm以上18cm以下	許容差±2.5 c m			/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
		空気量測定	-	±1.5%（許容差）	・荷卸し時：1回/日以上、または構造物の重要度と工事の規模に応じて20～150m ³ ごとに1回、及び荷卸し時に品質変化が認められたとき。		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
	コンクリートの圧縮強度試験	1回の試験結果は指定した呼び強度の85%以上 3回の試験結果の平均値は指定した呼び強度以上 (1回の試験結果は、3個の供試体の試験値の平均値)		・荷卸し時：1回/日以上、または構造物の重要度と工事の規模に応じて20～150m ³ ごとに1回、及び荷卸し時に品質変化が認められたとき。 テストピースは打設場所で採取し、1回につき6個とする。		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□		
	セメント・コンクリート (施工後試験)	ひび割れ調査	スケールによる測定	0.2mm	本数、総延長、最大ひび割れ幅等 地盤やその他構造物との接触面を除く全表面とする。7-フグ・底版等で地中、水中にある部位は竣工前に調査する。		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
		テストハンマーによる強度推定調査	-	設計基準強度	強度が同じブロックを1構造物単位とし、各単位につき3ヶ所の調査を実施。 (平均値が基準強度を下回った場合と、1回の試験結果が85%以下の場合は、その周辺において再調査5ヶ所実施。材齢28日～91日の間に試験を行う)		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
	河川土工	現場密度の測定	-	90%以上	※実施は、1,000m ³ に1回の割合、または既設延長20mに3回の割合のうち、測定頻度の高い方で実施する。1回の試験につき3孔で測定し、3孔の平均値で判定を行う。		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
	道路土工	現場密度の測定	【砂質土】	路体：90%以上	1,000m ³ につき1回	1回の試験につき3孔で測定し、3孔の最低値で判定		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□
					5,000m ³ 未満は3回以上/1工事			/	□	/	□	/	□	/	□	/	□
				路床及び構造物取付部：95%以上(JISA1210 A・B法)若しくは90%以上(JISA1210 C・D・E法)	500m ³ につき1回			/	□	/	□	/	□	/	□	/	□
				1,500m ³ 未満は3回以上/1工事			/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
	ブルーローリング			路床仕上げあと全幅、全区間		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□		
	下層路盤	現場密度の測定	-	93%以上 X10 95%以上 X6 96%以上 X3 97%以上	個々の測定値が93%以上を満足し、かつ平均値は以下を満足する。 ・X10⇒得難い場合X3（X3を外れた場合さらに3個加えたX6を満足） ・3,000m ³ 以上：1ロット(10,000m ³ 以下)あたり10個（10孔）で測定。 ・3,000m ³ 以下は、3孔以上/1工事で測定		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
				歩道路盤	個々の測定値90%以上		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
		ブルーローリング			全幅、全区間		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
	上層路盤	現場密度の測定	-	93%以上 X10 95%以上 X6 95.5%以上 X3 96.5%以上	個々の測定値が93%以上を満足し、かつ平均値は以下を満足する。 ・X10⇒得難い場合X3（X3を外れた場合さらに3個加えたX6を満足） ・3,000m ³ 以上：1ロット(10,000m ³ 以下)あたり10個（10孔）で測定。 ・3,000m ³ 以下は、3孔以上/1工事で測定		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
							/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
	アスファルト舗装	現場密度の測定	-	X10 96%以上 X6 96%以上 X3 96.5%以上	個々の測定値が94%以上を満足し、かつ平均値は以下を満足する。 ・X10⇒得難い場合X3（X3を外れた場合さらに3個加えたX6を満足） ・3,000m ³ 以上：1ロット(10,000m ³ 以下)あたり10個（10孔）で測定。 ・3,000m ³ 以下は、3孔以上/1工事で測定		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
							/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
							/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
							/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	
歩道		個々の測定値90%以上		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□		
温度測定 (初期締固め前)	温度計による	110℃以上	1日4回（午前・午後各2回）		/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	/	□	

※段階確認については、「共通仕様書第3編3-1-1-6」に基づくほか、特記仕様書で明示する工種とする。
※立会については、岩手県土木整備部建設工事監督技術基準の施工状況把握一覧を参照し、特記仕様書で明示する工種とする。